

徳島県観光振興基本計画（第3期）見直し 素案【数値目標について】

資料 4

<目標値見直しの考え方>

■令和3年下半期（7月～）の感染収束を想定し目標値を見直す

- ・延べ宿泊者数：令和3年7月頃から段階的（R1比 60% → 70～100%）に回復 ⇒ 令和4年1月頃に令和元年並に回復
- ・外国人延べ宿泊者数：令和3年7月頃から外国人旅行者が段階的（R1比2.5% → 10～20%）に回復

数値目標（項目）	単位	実績値	推計値	新たな目標値		現在の目標値
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和4年度
延べ宿泊者数（暦年）	万人	257	138	180	260	300
外国人延べ宿泊者数（暦年）	万人	13.3	1.9	1.6	3.4	16.8
延べ観光入込客数（暦年）	万人	1,952	963	1,360	1,980	2,070
年間観光消費額（暦年）	億円	1,072	484	750	1,090	1,200
コンベンション参加者数	万人	8.3	1.4	5.0	5.5	14

<参考>

【令和3年の増加要因】

徳島ヴォルティスJ1、四国DC、東京オリパラキャンプなど

【令和4年の増加要因】

関西WMG、四国高校総体など

※1 【コロナワクチンに関する状況】

政府は、ファイザー社(米)のワクチンについて開発に成功した場合、令和3年6月末までに日本に1.2億回分を供給する基本合意。

※2 【国連世界観光機関(UNWTO)の国際観光到着数予測】

国際観光到着数に関して、令和元年のレベルに戻るまでに2年半から4年（令和5年6月ごろから令和6年末まで）かかる予測。